

しらすぎ



松山白鷺ライオンズクラブ会報誌



2025-2026

We Serve

100年以上にわたって、世界中の傑れた面々がこの偉大な協会を導いてきました。どの国際会長も、協会に独自の情熱と視点をもたらします。しかし、すべてのライオンズを結びつけるものは、これまでも、そしてこれからも変わらず、「奉仕」です。これを念頭に、国際会長はクラブが会員を増やし、奉仕を強化し、ライオンズが地域のみならずグローバルコミュニティにもインパクトを与えられるように手助けします。

転載：ライオンズクラブ国際協会 会長テーマ

<https://www.lionsclubs.org/ja/discover-our-clubs/presidential-theme>



A.P. シン 国際会長

今年度の会長／ガバナー

地球守る、人を護る

— 地区スローガン —

輝く未来へウィサーブ

— ガバナーズローガン —

魅力

— キーワード —

転載：ライオンズクラブ国際協会 336-A地区 公式サイト

<https://www.lci336a.org>



向 和人 336-A地区ガバナー

創る成長 育む未来

当クラブは1992年に結成され、今年で33年の歴史を刻む組織となりました。積み重ねてきた経験と知識は、クラブの成長における貴重な原動力であり、この歴史を礎に、持続可能なクラブの形成を目指してまいります。

近年、地球環境を取り巻く気候変動や自然災害、国際的な紛争など、社会情勢は激しく変化しています。こうした環境変化に対応するため、私たち松山白鷺ライオンズクラブでは、自然災害に関する学びを深め、有事の際に何ができるかを常に準備しております。

「未来」は現在の積み重ねによって築かれるものです。今を創造しながら未来を育む、という本年度のスローガン「創る成長 育む未来」のもと、能動的に未来を形づくる組織を目指してまいります。

青少年育成や環境保全、献血推進活動など、多岐に渡ってボランティア活動を行っており、地域社会に少しでも貢献できれば幸いに存じます。

今後とも、松山白鷺ライオンズクラブの活動にご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



田中 新太郎 第34期会長

献血

保健福祉委員会 委員長の大隅です。

34期の1回目の献血事業を10月6日（月）と10月7日（火）2日間で大街道献血センターにて実施しました。

献血に関しては前回の献血から一定期間空ける必要性があり、たまたま松山地方祭と重なり不安がありました。例年と変わらず献血者が訪れて頂きました。

献血者数も大事ですが、輸血に使われる用途や目的をメンバーの方に伝え続けて継続的に本質的な献血事業の一助に貢献していきます。



第9回 かけっこ教室

受付してゼッケンを付けます



練習場所まで移動



一生懸命に走っています



計測スタート



第9回かけっこ教室は、令和7年11月30日好天に恵まれ無事開催の運びとなりました。今回は、準備運動後1回目のタイムを計測し、かけっこ教室実施後2回目の計測を行いました。そして、閉会式で2回のタイムを表示した「TIME TRIAL RECORD」を子供たちに渡しました。8割以上がタイムが速くなっており参加してくれた子供たち全員が満面の笑顔で大喜びでした。

青少年国際関係委員長
梅林哲次



クラブ内新会員スクール

10月3日に新会員スクールを事務局にて新会員6名参加で会長はじめ全員で18名で開催しました。内容については例年通りの5名の役員が順番に講師として話したのですが、今回はその前に[松山白鷺LCのあゆみ]のDVDを観てもらいました。これまでの白鷺の流れを観ていただいた事で少しでも理解していただけたかなと思います。スクールの後は秋吉さんで懇親会をして新会員さんと楽しく懇親を深める事ができました。LCの事が少しでも理解していただき、人との繋がりができ、例会に参加していただけたら幸いです。お疲れさまでした。



会員NO.26928004

鈴木 志奈

入会 2025年2月1日



保健福祉委員会

会員NO.26975736

鬼嶋 浩史

入会 2025年4月1日



環境保全アラート委員会

会員NO.26996238

山崎 肇

入会 2025年5月22日



MC委員会

会員NO.27070253

田中 勇士

入会 2025年7月17日



青少年育成国際関係委員会

会員NO.27091827

平岡 敏幸

入会 2025年8月7日



MC委員会

会員NO.27119319

宮脇 良久

入会 2025年9月18日



保健福祉委員会

Matsuyama Shirasagi Lions Club
33rd and 34th terms

陸上自衛隊松山駐屯地 創立70周年記念

2025年10月19日（日）陸上自衛隊松山駐屯地 創立70周年記念行事に松山白鷺ライオンズクラブの代表として、田中会長と共に出席してまいりました。

駐屯地が一般開放され、模擬訓練、装備品展示、体験試乗などが行なわれ、多くの市民の方達が訪れておりました。式典では、多くの来賓の方より、創立70周年を祝う言葉や、日頃、国民を守ってくださっている事への感謝の言葉をいただいております。

松山東高校書道部による書道パフォーマンスも披露され、皆様感激されておりました。

中でも圧巻だったのが、空砲を使用した模擬訓練でした。大きな特殊車両や大砲を使った模擬戦闘を披露されており、大変貴重な時間を過ごさせていただきました。メンバーの皆様も機会がありましたら、是非、行って見て下さい。クラブとして、今後も災害時の手助け、またそれらの勉強のために松山駐屯地の皆様とは親密な関係を深めていければと思います。

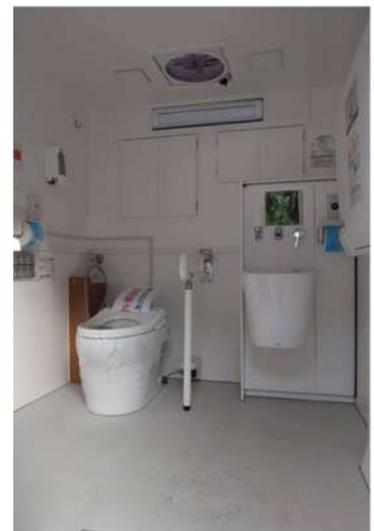
環境保全・アラート委員会 永井隆政



松山市総合防災訓練

松山市総合防災訓練に、河端第二副会長・中川副委員長・鹿村が見学に行きました。防災訓練は松山市・新居浜市の自治体のほか、自衛隊・警察・医療機関等から多数が訓練に参加。南海トラフ巨大地震が発生したことを想定し、大規模かつ実践的な防災訓練が行われました。改めて「自助・共助・公助」を連携させ、被害を最小限に抑えるための総合的な能力を高めることが必要だと感じました。

環境保全・アラート委員会 委員長 鹿村勝之



336-A地区アラートセミナー

2025年11月23日徳島グランヴィリオホテルにて336-A地区アラートセミナーに参加しました。

そこで香川大学による四国防災・危機管理プログラム（防災について考えよう。～大切なものを守るために～）のテーマで香川大学と徳島大学が連帯して東日本大震災・近年多発している地震や水害等の広域災害やグローバル化する危機に対してリーダーシップを発揮できる専門家を養成する取り組みの話や徳島大学 環境防災センターが出している四国八十八話マップの取り組みと能登半島地震におけるオープンチャットの活用事例紹介などがあり、これらの取り組みや県・市・町などの防災の取り組みなど身近なところにある救済を336-A地区から情報が発信できるように連絡ツールを作成していきたい考えです。

南海トラフ地震が来たら各ライオンズからも連絡ツールが繋がり各自救済活動に対応できるように早くなると思います。





次世代サーバントリーダー研修会

去る10月18日徳島市にて宇都宮1R-GAT・GMT・会則・mission1.5委員に同行させて頂き参加いたしました。世界のライオンズ会員数を150万人に達成しようとの目標に対し、公認ガイディングライオンが、既存のクラブや新たに設立されたクラブに対し、指導・助言や研修を行い、ライオンズクラブを元気にしていく。とのテーマの下、様々な学びを得た一日となりました。最後にテストがあり、脂汗が一瞬流れましたが、無事に研修を終えてきました。

会計 原田 寛



1R1Z 合同例会・ガバナー公式訪問

11月11日（火）、来賓として合同例会に出席しました。向地区ガバナーが臨席され、5クラブ120名以上、アトラクションのマジックショーなどで大いに盛り上がりました。他クラブとの交流の意義を実感したひと時でした。

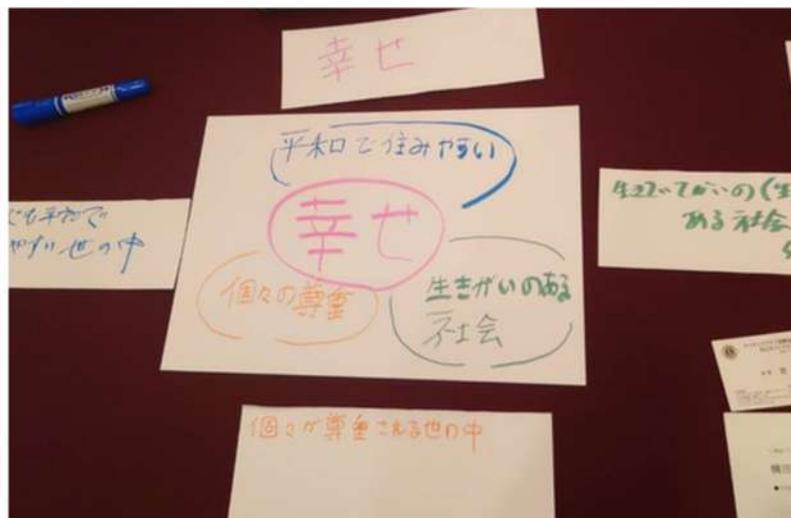
1R-GAT・GMA・会則・Mission1.5 委員 宇都宮 吉則



第2回 1Rリジョン会議

11月14日（金）高岡元地区ガバナーをお迎えして、第2回リジョン会議が開催されました。年次大会、次期役員ローテーション、アワード選考会、キャビネット行事予定、ガバナー諮問事項などについて協議、報告を行い、懇親会は皆で焼き鳥を堪能しました。最後にテストがあり、脂汗が一瞬流れましたが、無事に研修を終えてきました。

1R-GAT・GMA・会則・Mission1.5 委員 宇都宮 吉則



ライオンズクエスト ライフスキル教育プログラムセミナー

ライオンズがLCIFの献金で運営するライフスキル教育プログラムのセミナーに参加してきました。初めは何のことか全くわかりませんでした。結論から言うと楽しかったです。私が学んだ2時間のプログラムは、人が人として生きていくための道しるべになるようなものでした。このようなプログラムをテキストとして用意しているのはライオンズクエストだけだとの事です。青少年が、生きがいのある楽しい人生を送るための学習システムです。正に、ライオンズクエスト=探求、冒険でした。

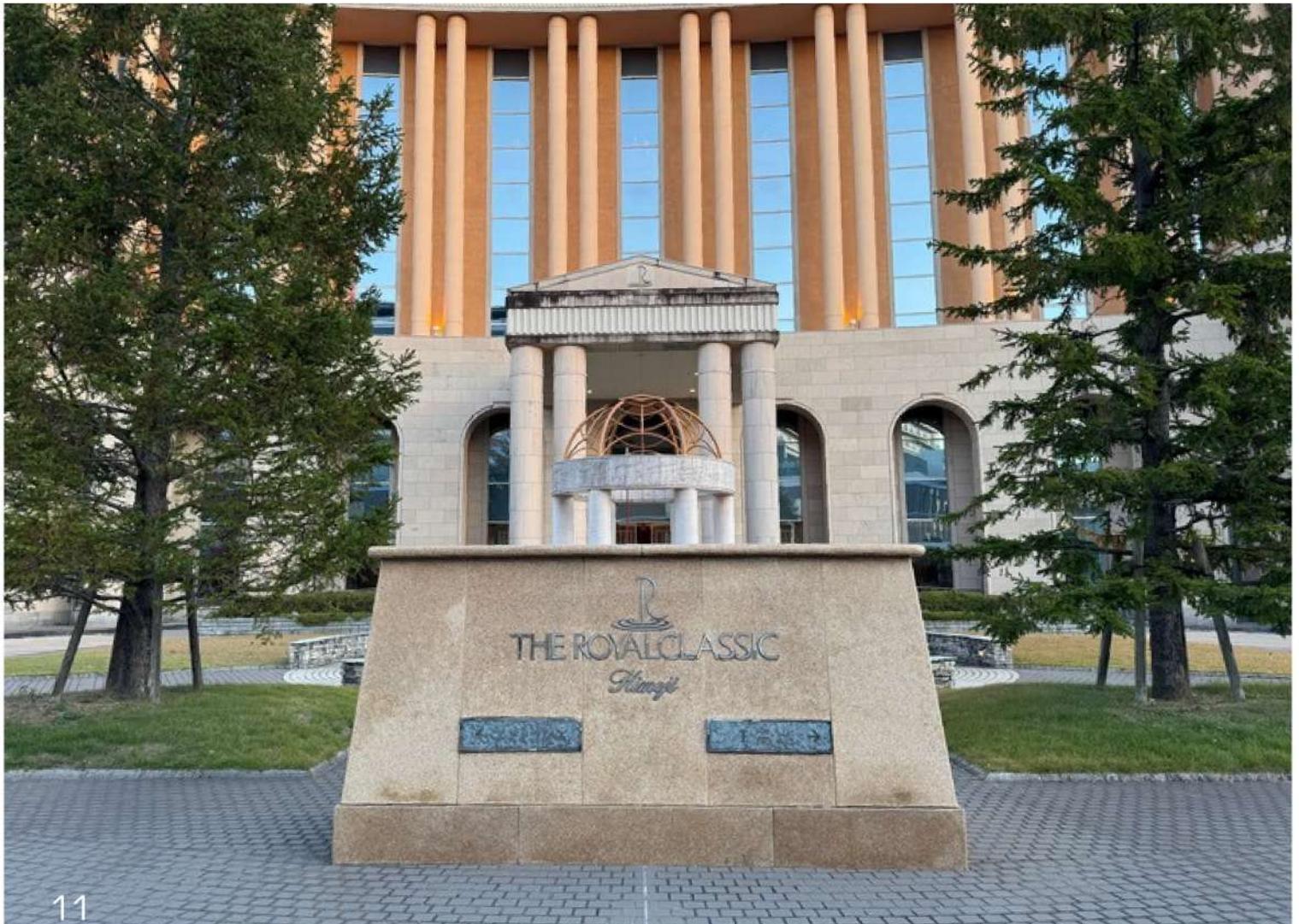
LCIF 古家 正一

姫路白鷺ライオンズクラブ64周年記念例会

11月18日、姫路白鷺LC64周年記念例会に、田中会長をはじめ7名で参加いたしました。ゼロ期があるため、現在の会長は第65代になるのだそうです。新会員の参加も増加しており、歴史あるクラブならではの親密な会員の皆さまと、新しい世代との交流が良い相乗効果を生んでいるように感じました。

会場はきらびやかでありながら落ち着きも備えた素晴らしい空間で、中国雑技「変面」を楽しむことができました。その後の二次会でも和やかに親交を深めることができました。また、朝から行われた記念コンペでは、越智第一副会長が見事優勝されました。

1年理事 武田 素子





今回姫路白鷺メンバーとのかねてよりの約束通りCN当日朝から青山ゴルフクラブにて一緒にプレーさせていただき、ザ・ロイヤルクラシック姫路にて例会訪問となりました。

ゴルフ組は早朝からのプレーのため田中会長・越智第一副会長・大西・花山副幹事の4名は前日から姫路入りし姫路白鷺メンバーのお店にて稲津会長・山本幹事・伊藤計画委員長同席にて会食を行い、当日組として河端第二副会長・原田会計・武田一年理事は姫路観光しつつ会場入りしました。

CN例会後稲津会長の経営される飲食店にて2次会となりましたが当日は全員宿泊の予定でしたので時間いっぱい姫路白鷺メンバーの方々と過ごし、さらに姫路白鷺LCとの絆を深められたと感じております。

我々のCNでもより一層のおもてなしが出来ればと思っております。

ライダーズクラブ

「清掃と紅葉！ 四国を駆け抜けた一日」
晩秋の風が心地よい11月2日（日）、白鷺LCライダーズクラブは、恒例の清掃活動と紅葉を楽しむツーリングを実施しました。

8:00 集合・清掃活動県武道館横 河川敷

9:00 ツーリング 出発(松山IC～三島川之江IC)

昼食 祖谷そばもみじ亭徳島県祖谷地域訪問オートバイ神社高知県大豊町

17:00 帰松 予定(久万～いの～土佐方面経由)

県武道館横の河川敷



集合時刻の8:00前にはあいにくの雨に見舞われましたが、メンバーの熱意で予定通り県武道館横の河川敷にて清掃活動を開始。

いざ出発！



いよいよツーリングへ出発！
吉野川沿いを走り、深い山々に囲まれた祖谷（いや）にて昼食。

回収したゴミ



雨上がりの地面も心を込めて清掃し、地域の環境美化に貢献することができました。

オートバイ神社（大豊）



食後は、高知県大豊町にあるオートバイ神社へ。道中の安全を祈願しつつ、ライダーの聖地で記念撮影を楽しみました。

例会

松山白鷺ライオンズクラブ



ライオンズクラブの例会は、定期的に行われるメンバー同士の集まりであり、地域社会に奉仕するための計画や活動を議論し、進める場です。月に2回開催され、メンバーは集まってプロジェクトや支援活動を検討し、計画を練ります。メンバー同士の連携強化や、新たなメンバーの紹介、クラブの運営に関する議論、財政報告なども行われます。また、例会は社会的な交流の場でもあり、メンバー同士が友情を育むことができる重要な場でもあります。



ライオンズクラブは委員会と言う、特定の活動やプロジェクトを担当するために組織される小規模なグループに分かれています。委員会は、メンバーの専門知識や興味に基づき、組織を形成する役員等からの依頼や本人の希望によって形成され、クラブ全体の運営や奉仕活動の効率性を高める役割を果たしています。

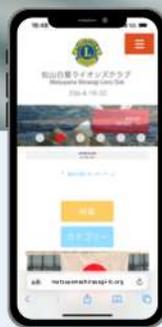
活動内容の詳細は、ホームページに記載しておりますので、是非ご覧ください。

環境ビジョン

白鷺の住めるまちづくり

青少年育成ビジョン

子どもの未来はまちの未来



ホームページからも会報誌をご覧ください。



松山白鷺ライオンズクラブ

Search

松山白鷺ライオンズクラブ



会報誌

©松山白鷺ライオンズクラブ (ライオンズクラブ国際協会336-A 地区1R-3Z)

2025年12月18日発行(年間6回発行)第34期 第3号 発行:松山白鷺ライオンズクラブ 印刷:株式会社ストーフ
編集/MC委員会 委員長:上野 駿作 副委員長:森野 美江 金森 昭 川添 紀明 武田 素子 長島 真穂 平岡 敏幸 藤岡 明 山崎 肇
事務局/〒790-0001 愛媛県松山市一番町4丁目1-1-11 共栄興産一番町ビル5階 (TEL) 089-913-1637 (MAIL) m.shirasagilc@336-a.org